

別記第1号様式

二級
木造 建築士免許申請書

私は、二級（木造）建築士の免許を受けたいので、本籍の記載のある住民票の写しを添えて、申請します。

私は、次の事項が真実で、かつ、正確であることを誓います。

令和〇年〇月〇日

申請者氏名 建築 一郎 印

北海道知事 様
指定登録機関 様

ふりがな 氏名	けんちく いちろう 建築 一郎	生年 月日	平成〇年〇月〇日生		写真貼付欄 1 縦4.5センチメートル、 横3.5センチメートルの 写真の裏面に氏名及び撮 影年月日を記入して、の りで貼り付けてください。 2 貼付した写真と同じ写 真を、別に添えてくださ い。
本籍	北海道札幌市中央区大通西5丁目11 番地	性別	男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>		
現住所	〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西5丁目11番地 電話011-251-6076				
試験	二級（木造）建築士試験に合格した年 令和2年				
	合格通知書日付	2年12月3日	合格番号	第1A-123456A号	
登録申請 区分	1 学歴のみ <input type="checkbox"/> 2 学歴及び実務 <input checked="" type="checkbox"/> 3 実務のみ <input type="checkbox"/> 4 建築設備士 <input type="checkbox"/> 5 建築士法第4条第5項 <input type="checkbox"/>				
1 学歴のみ により申請 する場合	学校名	学部名・学科名		入学・卒業（修了）年月	
				年 月入学 年 月卒業（修了）	
				年 月入学 年 月卒業（修了）	
2 学歴及び 実務により 申請する場 合	学校名	学部名・学科名	入学・卒業（修了） 年月	建築実務経験 期間の合計	
	道士会高等学校	建築科	28年4月入学 31年3月卒業（修了）	2年 箇月	
			年 月入学 年 月卒業（修了）		
3 実務のみ により申請 する場合	建築実務経験期間の合計				
	年 箇月				
4 建築設備 士により申 請する場合	建築設備士登録番号・登録年月日				
	第 号 ・ 年 月 日				

5 建築士法第4条第5項により申請する場合	免許名称	免許者名	免許の年月日	資格認定書の年月日
			年 月 日	年 月 日

欠 格 事 由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 ある<input type="checkbox"/> ない<input checked="" type="checkbox"/> あるときはその罪及び刑_____
	あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日 年 月 日
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 ある<input type="checkbox"/> ない<input checked="" type="checkbox"/> あるときはその罪及び刑_____
	あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日 年 月 日
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 ある<input type="checkbox"/> ない<input checked="" type="checkbox"/> あるときはその日 年 月 日
4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に同法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 ある<input type="checkbox"/> ない<input checked="" type="checkbox"/> 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間 年 月 日から 年 月 日まで	
5 精神の機能の障害により二級建築士又は木造建築士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。 はい<input type="checkbox"/> いいえ<input checked="" type="checkbox"/>	

※審査					
※登録番号	第 号	※登録年月日	年 月 日	※受付番号	第 号
				受付年月日	年 月 日

- 注1 数字は、算用数字を用いてください。
 2 申請者氏名欄に署名した場合は、押印を省略できます。
 3 □のある欄は、該当する□の中にレ印を付けてください。
 4 ※印欄は、記入しないでください。
 5 この申請書を提出する際に、合格通知書を提示してください。

振替払込受領証 貼付欄 ※ ここには原本を貼り付けてください。 ※ 貼る前に必ずコピーをとり保管しておいてください。
--

別記第 6 号様式

二級
木造 建築士住所等の届出

平成 22 年 12 月 10 日

ふりがな 氏名	けんちく いちろう 建築 一郎	生年 月日	S 5 5 年 5 月 5 日
本籍	北海道札幌市中央区大通西 5 丁目		
住所	北海道札幌市中央区大通西 5 丁目 1 1 番地 電話 011-251-6076		
登録番号	第 号	登 録 年 月 日	年 月 日
業務の種別	<input checked="" type="radio"/> 1 建築設計 (2 及び 3 を除く。) 2 構造設計 3 設備設計 4 積算 5 工事監理又は工事の指導監督 6 現場管理 7 技能労務 8 調査又は鑑定 9 手続代理 10 敷地選定等 の企画 11 研究又は教育 12 行政 13 その他		
勤務先	名称	(株)〇△×設計事務所 国土 二郎	
	所在地	北海道札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1 番地 電話 011-222-0924	

都道府県から
記入して下さい

新規登録の場
合は記入しな
いで下さい

都道府県から
記入して下さい

建築士事務所
に勤務の場合
は、開設者名
(事務所登録
上)を併記

〔記入注意〕

- 業務の種別及び勤務先の欄は、建築に関する業務に従事しているときに記入してください。
- 業務の種別欄は、該当する数字を○で囲んでください。
2 種以上の業務に従事しているときは、主に従事しているもの一つを○で囲んでください。
- 建築士事務所に勤務しているときは、その事務所の開設者名を勤務先の名称の欄に併記してください。

(用紙寸法 日本工業規格 A 4)

建築士免許証明書写真票

ふりがな	けんちく	いちろう
氏名	建 築	一 郎
*登録番号	二 級 木 造 建築士 第 号	写真はり付け欄 1 申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上半身、無背景の縦4.5cm横3.5cmの写真で、その裏面に氏名及び撮影年月日を記入したものをのりではり付けてください。 2 はり付けた写真は免許証に転写されます。
*登録年月日	昭 和 平 成 年 月 日	
旧姓・通称名 (カードに併記する場合のみ記入のこと)	特別な字体である場合 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border-bottom: 1px solid black; width: 200px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 10px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px;"></div> </div>	

新規登録の場合、*欄は記入しないで下さい

- 注意
- 1 写真（縦4.5cm×横3.5cm）は必ず申請書と同じものとしてください。
 - 2 写真は免許証に転写されますので、鮮明な写真としてください。デジタル写真の場合は、写真専用紙を使用してください。
 - 3 氏名はかい書で省略せずにはっきりと記載してください。
 - 4 戸籍に記載されている氏名が旧字体等の特別な字体である場合は、希望により一般的な字体（新字体）を免許証に記載することができます。氏名欄に新字体が記載されている場合は、新字体の使用を希望するものとします。
 なお、特別な字体である場合は 備考の□内に大きくはっきりと記載して下さい。
 - 5 新規登録の場合は、*欄は記入しないでください。

※ 北海道建築士会使用欄

写真番号 01 - - 号